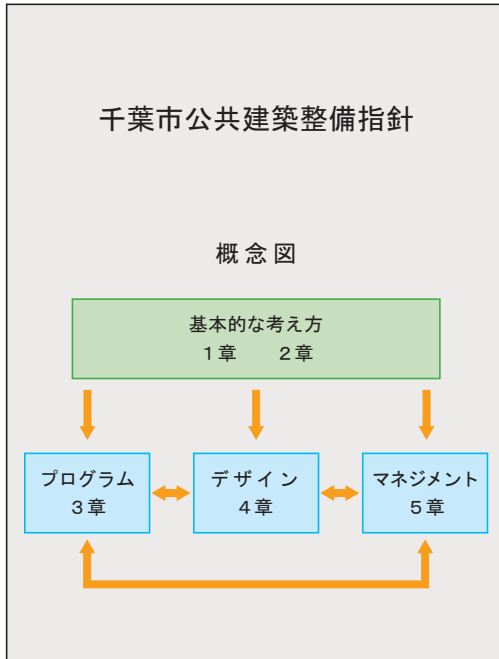


指針とマニュアルの概要

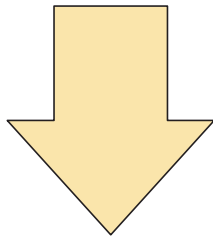


□指針策定の目的

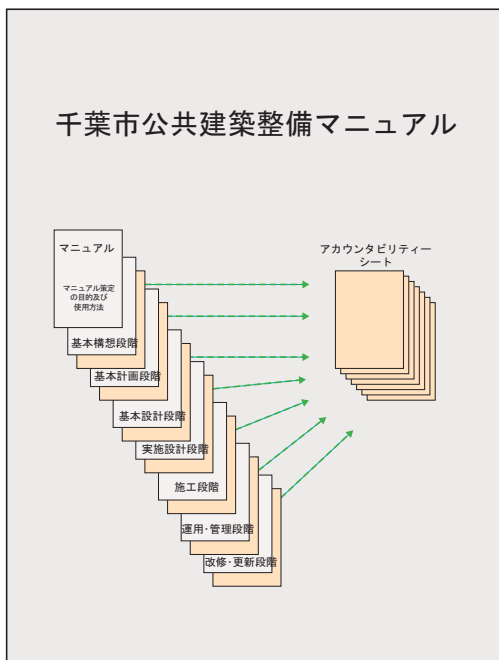
多様化する市民ニーズに的確に対応し,全体的に調和のとれた施設整備を効率的に行い,効果的に実現することを目的として策定しました。

□指針の構成

1章「基本理念」と2章「指針策定の目的」で基本的な考え方を述べ,3章「プログラム」では計画の立案について,4章「デザイン」では設計における手法について,5章「マネジメント」では計画・設計の進め方についてまとめました。



指針に基づく施設整備を確実にするために指針とマニュアルは一体となった運用を行います。



□マニュアル策定の目的

千葉市公共建築整備指針の趣旨を実際の施設づくりに生かすための実践的方策等についてまとめたものであり,業務の効率的で効果的な運用を目的とします。

マニュアルの構成

施設整備計画の各段階ごとに検討すべき事項や留意すべき点を示し、実行されたかどうか各段階ごとにチェックシートで検証することとしています。

チェックシートは、計画の過程を残し施設の性格や特徴を明確にします。そして次の段階に引き継ぐことで、すべての人が同一の認識を持つことができます。

また、チェックシートをそのまま、とりまとめることにより、アカウントビリティーシートとして利用できます。

概念図

